

豊中の未来を描こう！！

発行 2013年3月

VOL. 77

春の訪れは、
もう少し先なので
しょうか・・・。

豊中市議会議員
無所属・未来派



かんばんこういちろう

神原 宏 一 郎 の つ な が り 通 信

～生活・社会そして人・・・すべては政治とつながっている～

関心・期待感・信頼感を抱く政治へ

◆ 3月定例会は会派で代表質問を実施します！！ ◆

昨年から会派に所属していますので、3月定例会は個人質問ではなく、会派の代表議員が会派所属議員の意見を集約して質問(代表質問)を行います。

そして今回は、私とその代表として、質問を行うことになりました。会派でまとめた代表質問案の一部を紹介します。



未来とよなかの代表質問案

- ① 豊中市の行財政改革意欲に疑問～行財政再建対策室の廃止を問う～
今年度で行財政再建対策室を廃止しようとしているが、未だ約1700億円の市債残高があり、基金からの繰り入れ運用や土地売り払い収入などの臨時的財源に依存している状況で、豊中市の財政状況は再建されたと言えるのか？
- ② 災害に強いまちづくりの実現へ～減災対策に対する認識を問う～
大規模な自然災害に対してできることには限界があり、その中で出来ることを効果的に組み合わせることで被害を減らす減災の取組み強化が必要ではないか？
- ③ 税金の使い道を分かりやすく～予算編成過程の見える化を問う～
市民に税金の使われ方を明確にするため、予算編成過程を公開すべきでは？
- ④ サイバー攻撃や成りすましへの対策強化に向けて～情報政策を問う～
成りすましによる市及び関連施設へのサイバー攻撃への対策や、市民が被害者にならないようにするための対策を強化すべきではないか？
- ⑤ 電子媒体の活用の充実強化に向けて～広報のあり方を問う～
ホームページの再構築がされるようだが、どのような内容なのか？
情報の発信媒体や発信量を増やすとともに、市役所をはじめ市有施設のミコト環境を整備し、受信する側の利便性の向上に努めるべきではないか？
- ⑥ 住環境、生活環境の維持について～開発に係る市の見解及び経緯を問う～
(仮称)ユニハイム千里桃山台北側道路建設について、近隣住民、事業者、警察、関係機関とどのような協議をしてきたのか？当該道路は新たな危険通学箇所になることが明白だが、教育委員会の見解は？
また、豊中百景「直立した地層(西緑丘)」の売却及び開発の経緯は？
- ⑦ 子どもたちの安全が本当に守られるのか？～通学路の安全対策を問う～
市は、全小学校の通学路で302箇所の危険箇所を抽出したが、抽出方法は？
パトロールの強化や注意喚起、安全指導といった対策案が実に多いが、これらの対策で、全国で多発したような事故から子どもたちを守れると考えているのか？
- ⑧ (仮称)文化芸術センターについて～施設の中身、内容の充実度を問う～
箱物を作ったから、中身の議論をしたり、出来た物に合わせて設置目的や役割を設定することがないように、どのような役割、機能、効果を想定しているのか？
それらを実現するために、どのようなビジョンを持って事前準備にあたっているのか？
- ⑨ 職員が不正に有給休暇を取得した事件について～組織の管理体制を問う～
職員が休暇表の内容を書き換え、有給休暇を不正に取得していたことが発覚した。市は、職員の出退勤や休暇取得に関して、どのような管理をしているのか？

皆さまのご意見・ご感想をお聞かせ下さい。

メールアドレス

young_spiritjp@yahoo.co.jp



◆ 会派視察報告！！～豊中市に活かそうな事例がいっぱい～ ◆

全国には、まだまだ色々な先進施策・事業を展開されている自治体があります。今回は3自治体の事例を学びました。豊中市にも活かそうな内容だと思います。



～商店街の活性化と子育て支援の強化～ 『空き店舗に子育て支援施設を設置』

＜神奈川県平塚市＞

地域子育て支援機能の充実を図ることを目的に、概ね3歳までの乳幼児とその保護者を対象に無料で、親子の交流や「つといの場」の提供。子育てに関する相談や支援、地域の子育てに関する情報提供、子育てに関する講習を実施する「つといの広場」を市内で3か所設置。

- 商店街活性化コミュニティ施設活用事業補助金や安心こども基金など国や県の補助金で施設を整備。約1000万円の運営費(市の負担)で事業を展開。どの施設も親子合わせて年間10000人以上が利用し、相談件数も3施設合わせて2000件に上る。
- ショッピングモール(マックスバリュ)内にも設置され、子育て世代が買い物ついでに、子どもと遊んだり、子育ての悩みを相談できる環境が整っている。

商店街の空き店舗を活用して設置されたつといの広場は、市の中心駅のすぐ近くに立地しているが他のつといの広場より利用者が少なく、施設に駐車場がないことなどが課題

～図書館の利便性向上と人件費の抑制～ 『図書館の自動貸出制度』

＜東京都三鷹市＞

2007年図書カードを電子カードに変更、2009年から市内の図書館全館で全資料にICタグを貼付し、自動貸出・返却機、予約受取棚、盗難防止装置を導入。

- ICタグの導入で利用者は、どこでもネットで予約可能。ネット予約開始前に比べ、予約貸出冊数が約2.6倍に増加し、**自動貸出機の利用率は、ほぼ100%**。
- 自動化によりカウンター業務が減り職員定数を削減。運営の効率化が図れ、選書やレファレンスなど本来の業務に職員の専門性を集中できるようになった。
- これまでの事業に加え、子育て支援施設への出前図書館や、子どもカウンターの開設など、新たな市民サービスも開始することが可能になった。

職員が本来かけるべき業務に集中して従事でき、きめ細かな対応や新たな市民サービスが可能となり、利用者の利便性も向上するシステムを、豊中市でも是非とも、早急に導入するべき。

～予算編成過程の見える化を実現～

『予算編成過程の公開』

＜埼玉県和光市＞

市民に税金の使い道、使われ方をより明確にする(可視化を推進する)ため、また、市民から予算に対する提言や意見を汲み取り反映する(興味、関心を持ってもらい、関わりを持ってもらう)ことを目的に、予算編成過程(予算内示額、査定過程、査定理由など)を公表。

- 経営方針や実施計画において採択された事業以外は各部局から予算要求出来ない仕組みづくりが確立。
- 計画的な財政運営の仕組みを構築し、将来世代に過度な負担を残すことのない安定した財政運営を確保しながら、市民の福祉の向上にも寄与するため、「**和光市健全な財政運営に関する条例**」を策定。

財政規律を厳格にし、財政に関する情報をできる限り公表することで、市民から市政運営や財政状況に関して理解を得ることに繋がる

インフォメーション

豊中市議会 3月定例会の予定

- ◆本会議(初日) 2月25日(月) 午後1時から
 - ◆本会議(代表質問・個人の質問) 午前10時から
3月4日(月)、5日(火)、6日(水)
 - ◆常任委員会(予算審査) 午前10時から
3月11日(月) 文教常任委員会
12日(火) 建設水道常任委員会
13日(水) 環境福祉常任委員会(神原在籍)
15日(金) 総務常任委員会
 - ◆本会議(最終日) 3月22日(木) 午後1時から
- ※変更する場合もございますので、議会事務局までご確認下さい。(議会事務局議事課:TEL:06-6858-2633)

発行元 前向きひろば ～Positive Square～

〒560-0021 豊中市本町 3-1-20 エルビル 2階
TEL&FAX:06-6854-5664

平日(祝日は除く)の10時から17時はスタッフがおります。
young_spiritjp@yahoo.co.jp

http://www.geocities.jp/positive_square/

Facebook 活用しています!!

「つながり日記」毎日HPで更新中!!

※ご希望の方には通信を無料でお届けします。お気軽にご連絡ください。



前向きひろば 神原宏一郎 事務所

